

令和6年度住民懇談会「第2回といかん本音トーク」報告書

実施日時	令和6年7月5日(金) 13:30~15:00 21名
実施場所	問寒別生涯学習センター

地域のたまり場改修に関する最終計画案を説明し、完成後の使い方について話し合いました。
使用のルールなどを今後みんなで考えていくことになりました。
また、といかん共同果樹園の進捗について報告し、今後の管理について話し合いました。

1. 地域活動実験拠点改修計画について

- (1) 4/16といかん本音トークでの内容について振り返り
- (2) 最終の改修案について説明
- (3) 改修後にどのように使いたいか、使用するにあたってのルールなどを検討
 - ・申請など大変な手続き不要で、気軽に立ち寄れる場所にしたい。
 - ・利用者名簿を作るなど、使用する人が責任を持って使用する。
 - ・禁煙やごみの持ち帰りのルールなど、みんなで考えていく
 - ・協力隊やNPOの仕事の場にもなることから土間の利用を考えていく
- (4) 今後の予定について
 - ・雪が降る前に事務所改修を終え、リニューアルオープンをしたい。
 - ・実験拠点で使用ルールなどを考え、本格拠点づくりを目指したい。
 - ・建物だけでなく、地域全体の計画として本音トークや普段の話し合いの中で意見を募っていく

2. 「といかん共同果樹園」について

- ・昨年植えたブルーベリーの苗は2/3程度は残っていて追肥を行った。
- ・7/9(火)ブルーベリー苗の保湿作業を行う。
- ・秋口に追肥作業を行う予定。
- ・現在紐で囲って動物対策を行っているが、獣害が酷い場合、電気柵の導入を検討。
- ・日照りが続いた場合、水やりが必要なため、草刈りなどを含む畠の管理について、今後話し合っていく。